

【これまでのリスク評価の進捗状況一覧】

平成25年11月1日現在

別添2

指針追加候補	通し	物質名	報告* 事業場数	リスク評価の実施状況		リスク評価 後の措置			
				ばく露調査	リスク評価結果				
平成18年ばく露作業報告（平成18年4月～8月報告対象物質）5物質									
○	1	1 エピクロロヒドリン	117	H18年度	リスク低い	—			
○	2	2 塩化ベンジル	56	H18年度	リスク低い	—			
	3	3 1,3-ブタジエン	59	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
	4	4 ホルムアルデヒド	549	H18年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)			
	5	5 硫酸ジエチル	42	H18年度	一部作業リスク高い	特化則			
平成19年ばく露作業報告（平成19年4月～6月報告対象物質）10物質									
○	6	1 2,3-エポキシ-1-プロパノール	6	H19年度	リスク低い	—			
○	7	2 塩化ベンゾイル	35	H19年度	リスク低い	—			
○	8	3 オルト-トルイジン	19	H19年度	リスク低い	—			
○	9	4 クレオソート油	32	H19年度	リスク低い	—			
○	10	5 1,2,3-トリクロロプロパン	5	H19年度	リスク低い	—			
	11	6 ニッケル化合物（ニッケルカルボニルを除く。）	595	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
	12	7 砒素及びその化合物（三酸化砒素を除く。）	51	H19年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)			
○	13	8 フェニルオキシラン	5	H19年度	リスク低い	—			
○	14	9 弗（ふっ）化ビニル	0	実施せず	リスクなし	—			
○	15	10 プロモエチレン	0	実施せず	リスクなし	—			
指針追加候補	通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
平成20年ばく露作業報告（平成20年1月～3月報告対象物質）44物質									
	16	1 アルファ、アルファ-ジクロロトルエン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
○	17	2 イソブレン	26	H20年度	リスク低い	—			
	18	3 ウレタン	3 (全て誤報告)	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
○	19	4 2,3-エポキシプロピルフェニルエーテル	16	H20年度	リスク高くない	—			
○	20	5 オルト-アニシジン	2	H20年度	リスク低い	—			
○	21	6 オルト-ニトロアニソール	1	H22年度	リスク低い	—			
○	22	7 オルト-ニトロトルエン	2	H20年度	リスク低い	—			
○	23	8 2-クロロ-1,3-ブタジエン	4	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
△	24	9 4-クロロ-2-メチルアニリン及びその塩酸塩	1	実施せず	取扱いなく打ち切り	—			
	25	10 コバルト化合物（塩化コバルト及び硫酸コバルトに限る。）	42	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	21年度「コバルト及びその化合物」に統合
	26	11 酸化プロピレン	37	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
	27	12 ジアゾメタン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
	28	13 2,4-ジアミノアニソール	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
○	29	14 4,4'-ジアミノジフェニルエーテル	11	H20年度	リスク高くない	—			
	30	15 4,4'-ジアミノジフェニルスルフィド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
○	31	16 4,4'-ジアミノ-3,3'-ジメチルジフェニルメタン	3	H20年度	リスク高くない	—			
○	32	17 2,4-ジアミノトルエン	6	H20年度	リスク高くない	—			
	33	18 1,4-ジクロロ-2-ブテン	1	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
○	34	19 2,4-ジニトロトルエン	8	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
○	35	20 2-ジプロモエタン（別名EDB）	1	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
	36	21 1,2-ジプロモ-3-クロロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
	37	22 ジメチルカルバモイル=クロリド	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
	38	23 N,N-ジメチルニトロソアミン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
	39	24 ジメチルヒドラジン	3	H20年度	リスク高い	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
	40	25 1,4,7,8-テトラアミノアントラキノン（別名ジスパースブルー1）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
	41	26 N-(1,1,2,2-テトラクロロエチルチオ)-1,2,3,6-テトラヒドロフタルイミド（別名キャプタフォル）	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
	42	27 5-ニトロアセナフテン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
	43	28 2-ニトロプロパン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			
	44	29 パラ-フェニルアゾアニリン	0	実施せず	再告示（23年報告へ）	—			

※「指針追加候補」欄について

○：リスク評価により、リスクがない、低い、又は高くないと評価された物質

△：リスク評価を打ち切った物質

指針追加候補	通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置	
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果		
○	45	30	ヒドラジン	179	H20年度	リスク高くない	—			
○	46	31	フェニルヒドラジン	3	H24年度 (22-23年度実施済)	リスク低い	—			
	47	32	1,3-プロパンスルトン	2	H20年度	リスク高い(経皮)	詳細評価へ	H21年度	リスク高い	特化則
	48	33	プロピレンイミン	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—			
△	49	34	ヘキサクロロベンゼン	0	実施せず	農業使用廃止のため打ち切り	—			
	50	35	ヘキサメチルホスホリック リアミド	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—			
○	51	36	ベンゾ[a]アントラセン	4	H20年度	リスク低い	—			
○	52	37	ベンゾ[a]ピレン	7	H20年度	リスク低い	—			
○	53	38	ベンゾ[e]フルオラセン	4	H20年度	リスク低い	—			
	54	39	メタンスルホン酸メチル	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—			
	55	40	2-メチル-4-(2-トリルアゾ) アニリン	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—			
○	56	41	4,4'-メチレンジアニリン	29	H20年度	リスク高くない	—			
○	57	42	2-メトキシ-5-メチルアニリン	1	H20年度	リスク高くない	—			
	58	43	りん化インジウム	0	実施せず	21年度「インジウム及び その化合物」に統合	—			
	59	44	りん酸トリス(2,3-ジプロモ プロピル)	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—			
平成21年ばく露作業報告(平成21年1月~3月報告対象物質)20物質										
○	60	1	アクリル酸エチル	84	H21年度	リスク低い	—			
○	61	2	アセトアルデヒド	28	H21年度	リスク低い	—			
	62	3	アンチモン及びその化合物	360	H23年度	リスク高い	詳細評価へ	H24年度	評価中 (三酸化二アンチモン)	未了
	63	4	インジウム及びその化合物	45	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い (インジウム化合物)	特化則 (管理第2類に 指定)
								H24年度	評価中 (金属インジウム)	未了
塗装業務 以外の業 務は○	64	5	エチルベンゼン	9724	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 (エチルベンゼ ン等に指定)
○	65	6	カテコール	26	H22年度	リスク低い	—			
○	66	7	キシリジン	9	H23年度	リスク低い	—			
	67	8	コバルト及びその化合物(塩 化及び硫酸コバルトを除く)	294	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高い	特化則 (管理第2類に 指定)
○	68	9	酢酸ビニル	123	H21年度	リスク高い	詳細評価へ	H22年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
	69	10	酸化チタン(IV)	922	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	中間報告	
	69	10	酸化チタン(IV)ナノ粒子		H24年度	リスク高い	詳細評価へ			
○	70	11	1,3-ジクロロプロペン	39	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
	71	12	ジメチル-2,2-ジクロロビニル ホスフェイト(別名DDVP)	14	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H24年度	リスク高い	特化則 (特定第2類に 指定)
	72	13	テトラニトロメタン	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—			
	73	14	ナフタレン	145	H24年度	リスク高い	詳細評価へ			
○	74	15	ニトロベンゼン	16	H23年度	リスク低い	—			
○	75	16	ニトロメタン	5	H22年度	リスク低い	—			
○	76	17	パラ-ジクロロベンゼン	16	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
○	77	18	4-ビニル-1-シクロヘキセン	7	H22年度	リスク高い	詳細評価へ	H23年度	リスク高いが 作業工程共通でない	—
	78	19	4-ビニルシクロヘキセンジオ キシド	0	実施せず	再告示(23年報告へ)	—			
	79	20	ヘキサクロロエタン	1	実施せず	再告示(23年報告へ)	—			
平成23年ばく露作業報告(平成23年1月~3月報告対象物質)43物質(新規22、再21)										
○	80	1	2-アミノエタノール	269	H23年度	リスク低い	—			
△	81	2	アルファ・アルファ-ジクロ ロトルエン	0/0	実施せず	打ち切り				
	82	3	アルファ-メチルスチレン	56						
	83	4	一酸化二窒素	198	H25年度	25年度調査予定(追加)				
	84	5	ウレタン	3/2 (初回全て、次 回は1/2は短縮)						
	85	6	2-エチルヘキサノ酸	49						
	86	7	エチレンジクロロモノメチ ルエーテルアセテート	18						
	87	8	エチレンジクロロヒドリン	11						
	88	9	クメン	96						
	89	10	グルタルアルデヒド	20						
	90	11	クロロメタン(別名塩化メチ ル)	37						
△	91	12	ジアゾメタン	0/0	実施せず	打ち切り				

指針追加候補	通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
△	92	13 2,4-ジアミノアニソール	0/0	実施せず	打ち切り				
	93	14 4,4'-ジアミノジフェニルス フィド	0/2	H25年度					
△	94	15 1,2-ジプロモ-3-クロロプロパ ン	0/0	実施せず	打ち切り				
国の試験 結果を踏 まえて25 年10月に 指針公表 済み	95	16 N,N-ジメチルアセトアミド	139	H24年度	リスク低い	-			
	△	96	17 ジメチルカルバモイル=クロリ ド	0/0	実施せず	打ち切り			
	△	97	18 N,N-ジメチルニトロソアミン	0/0	実施せず	打ち切り			
		98	19 タリウム及びその水溶性化合 物	2					
		99	20 デカボラン	8					
	△	100	21 1,4,7,8-テトラアミノアント ラキノン（別名ジスパースブ ル-1）	0/0	実施せず	打ち切り			
	△	101	22 N-（1,1,2,2-テトラクロロエ チルチオ）-1,2,3,6-テトラヒ ドロフタルイミド（別名キャ プタフォル）	0/0	実施せず	打ち切り			
	△	102	23 テトラニトロメタン	0/0	実施せず	打ち切り			
		103	24 二硝酸プロピレン	0	実施せず	再告示（25年報告へ）			
	△	104	25 5-ニトロアセナフテン	0/0	実施せず	打ち切り			
	△	105	26 2-ニトロプロパン	0/0	実施せず	打ち切り			
		106	27 パラ-フェニルアゾアニリン	0/1	H25年度				
	△	107	28 4-ビニルシクロヘキセンジオ キシド	0/0	実施せず	打ち切り			
	○	108	29 フタル酸ビス（2-エチルヘキ シル）（別名DEHP）	352	H24年度	リスク低い	-		
		109	30 弗化ナトリウム	66					
		110	31 フルオロ酢酸ナトリウム	0	実施せず	再告示（25年報告へ）			
	△	111	32 プロピレンイミン	0/0	実施せず	打ち切り			
		112	33 2-プロモプロパン	3					
	△	113	34 ヘキサクロロエタン	1/0	実施せず	打ち切り			
	△	114	35 ヘキサメチルホスホリックト リアミド	0/0	実施せず	打ち切り			
	115	36 ペンタボラン	6						
	116	37 メタクリロニトリル	14						
△	117	38 メタンスルホン酸メチル	0/0	実施せず	打ち切り				
	118	39 2-メチル-4-（2-トリルアゾ） アニリン	0/1	H25年度					
○	119	40 メチレンビス（4,1-フェニレ ン）=ジイソシアネート（別名 MDI）	367	H23年度	リスク低い	-			
	120	41 リフラクトリーセラミック ファイバー	398	H24年度	リスク高い	詳細評価へ			
	121	42 りん化水素	37						
△	122	43 りん酸トリス（2,3-ジプロモ プロピル）	0/0	実施せず	打ち切り				
平成24年ばく露作業報告（平成24年1月～3月報告対象物質）14物質									
	123	1 アジピン酸	122						
	124	2 アセトニトリル	213						
	125	3 アニリン	48						
	126	4 3-（アルファ-アセトニルベン ジル）-4-ヒドロキシマリン （別名ワルファリン）	1						
	127	5 イブシロン-カプロラクタム	56						
	128	6 N-エチルモルホリン	13						
	129	7 塩化アリル	21						
	130	8 オルト-フェニレンジアミン	6						
	131	9 ジエチレントリアミン	49						
既に指針 対象物質 （特化則 改正に伴 い、25年 10月に洗 浄・拭拭 業務を除 外）	132	10 1,2-ジクロロプロパン	16	H24年度	リスク高い	特化則 （エチルベンゼ ン等に指定）			
	133	11 ジボラン	0						
	134	12 水素化リチウム	1						
	135	13 ノルマル-ブチル-2,3-エポキ シプロピルエーテル	21						
	136	14 パラ-ターシャリーブチルト ルエン	1						

指針追加候補	通し	物質名	報告* 事業場数	初期リスク評価の実施状況		初期評価 後の措置	詳細リスク評価の実施状況		詳細評価 後の措置
				ばく露調査	リスク評価結果		ばく露評価	リスク評価結果	
平成25年ばく露作業報告（平成25年1月～3月報告対象物質）15物質（新規13、再2）									
	137	1	アクリル酸メチル						
	138	2	アセチルサリチル酸（別名アスピリン）						
	139	3	イソシアン酸メチル						
	140	4	エチレングリコールモノエチルエーテル（別名セロソルフ）						
	141	5	エチレングリコールモノメチルエーテル（別名メチルセロソルフ）						
	142	6	塩化ホスホリル						
	143	7	クロロエタン（別名塩化エチル）						
	144	8	2-クロロフェノール						
	145	9	酢酸イソプロピル						
	146	10	臭素						
	147	11	二硝酸プロピレン						
	148	12	ピリジン						
	149	13	フルオロ酢酸ナトリウム						
	150	14	メタクリル酸						
	151	15	メタクリル酸メチル						
平成26年ばく露作業報告（平成26年1月～3月報告対象物質）15物質（新規13、再2）									
	152	1	カーボンブラック						
	153	2	クロロホルム						
	154	3	四塩化炭素						
	155	4	1, 4-ジオキサン						
	156	5	1, 2-ジクロロエタン						
	157	6	ジクロロメタン（別名二塩化メチレン）						
	158	7	ジボラン						
	159	8	N, N-ジメチルホルムアミド						
	160	9	スチレン						
	161	10	テトラクロロエチレン（別名パークロロエチレン）						
	162	11	1, 1, 1-トリクロロエタン						
	163	12	トリクロロエチレン						
	164	13	パラ-クロロアニリン						
	165	14	パラ-ニトロクロロベンゼン						
	166	15	ピフェニル						
	167	16	2-ブテナール						
	168	17	メチルイソブチルケトン						